

虎屋 京都ギャラリー第21回企画展

2020年3月吉日

虎屋所蔵品展 年中行事めぐり

2020年4月18日(土)～5月17日(日)

於：虎屋 京都ギャラリー（虎屋菓寮 京都一条店横）

年中行事にまつわる掛軸や画帖などを、行事食や菓子とあわせてご紹介します。

紙雛や祇園祭の^{なぎなたぼこ}長刀鉾、^{さかいほういつ}酒井抱一が描いた^{かわなべきょうさい}柏餅のほか、河鍋 暁 斎が遊び心いっぱい描いた節分の豆まきなど、虎屋所蔵品による行事めぐりをお楽しみください。



「懸想文売図」
寺崎広業



「紙雛之絵」
渡辺周漢



「柏餅 画賛」
酒井抱一



「祇園祭長刀鉾」
久保田金僊

●一体何者？白覆面の正体は…

^{けそうぶみうり}「懸想文売図」(写真左)に描かれた京都の新春の風物詩。良縁のご利益があるとされる「懸想文」を売るのは白覆面に烏帽子の男。怪しい風貌のその男から、少女たちが良縁成就のお守りを買って求めます。愛らしくもありシュールな場面ですが、現代でも変わらない光景が、節分とその前日に須賀神社（左京区聖護院）で見られます。

●「年に一度のお楽しみ」が勢ぞろい！

年中行事には五穀豊穡や厄除招福などの願いを込め、特別な食べ物が用意されます。展示では、年に一度のお楽しみである花びら餅や雛菓子、粽、お火焚饅頭などの実物が並びますので、是非お気に入りの菓子を見つけてください。目で楽しんでいただいた後は、虎屋菓寮で期間限定の「菓子の行事めぐり」をご堪能ください。

●心なごむ、楽しげな行事絵巻

風揚げ、花見、盆踊り、月見、雪遊びなど、行事や遊びの様子を描いた「年中行事絵巻」。装束や道具まで細かく色鮮やかに描かれ、人物の楽しそうな表情や動きを目で追うごとに心がなごみます。原本は一部ですが、スライドショーでは全場面をご覧いただけます。



「年中行事絵巻」 川又常行(部分)



粽



花びら餅



嘉祥菓子皿 富岡鉄斎

【展示概要】

虎屋 京都ギャラリー第21回企画展

虎屋所蔵品展 年中行事めぐり

期 間：2020年4月18日(土)～5月17日(日) 午前10時～午後5時

休館日：4月27日(月) 入場無料

場 所：虎屋 京都ギャラリー（虎屋菓寮 京都一条店横）

地下鉄今出川駅6番出口より徒歩約7分

展示品：「懸想文売図」寺崎広業 〈初公開〉

「紙雛之絵」渡辺周溪、「柏餅 画賛」酒井抱一

「祇園祭長刀鉾」久保田金僊 など掛軸11点

「年中行事絵巻」川又常行

「十二ヶ月花扇之図」伊藤稜春 〈初公開〉

「狂斎画帖」河鍋晩斎 ほか

展示解説(申込不要)：毎週土曜日 午後2時30分～

※会期中、虎屋菓寮にて限定の喫茶メニューの展開も予定。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社虎屋 京都店 文化事業課 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町400

担当：相田・山本・高木

電話：075-431-4736 Fax：075-431-1063 E-mail：kyotobunka@toraya-group.co.jp